



富山県内経済情勢

(令和6年4月判断)

令和6年4月

財務省北陸財務局

富山財務事務所

【お問合せ先】

富山市牛島新町11番7号

富山合同庁舎5階

富山財務事務所 財務課

TEL(076)432-5522

富山県内経済情勢

令和6年4月

財務省北陸財務局富山財務事務所

県内経済は、令和6年能登半島地震の影響が一部に残ることなどから、持ち直しの動きに一服感がみられる。

先行きについては、復旧・復興の動きに加え、各種政策の効果もあって、持ち直していくことが期待されるが、引き続き、地震の影響について十分注意する必要がある。

(注) 6年4月判断は、令和6年能登半島地震発生後から足下の状況までを含めた期間で判断している。

個人消費：緩やかに回復しつつある。

百貨店・スーパー販売

飲食料品に動きがみられることから、緩やかに回復しつつある。

コンビニエンスストア販売

米飯類や飲料に動きがみられることから、堅調となっている。

ドラッグストア販売

飲食料品等に動きがみられることに加え、新規出店効果もあって、拡大している。

ホームセンター販売

防災用品や復旧用品に動きがみられることから、堅調となっている。

家電大型専門店販売

白物家電の動きが鈍いことから、弱含んでいる。

新車販売台数

普通乗用車、小型乗用車、軽乗用車ともに前年を下回っており、弱含んでいる。

主要観光地の来訪客数

地震の影響により、前年を下回っている。

主要温泉地の宿泊客数

地震の影響により、前年を下回っている。

設備投資：5年度は増加見込みとなっている。(法人企業景気予測調査(6年1-3月期調査))

製造業、非製造業ともに増加見込みとなっている。

住宅建設：弱い動きとなっている。

新設住宅着工戸数

弱い動きとなっている。

公共事業：前年を上回っている。

前払金保証請負金額

前年を上回っている。

生産活動：地震による生産設備の損壊等の影響から、全体では弱含んでいるものの、足下では正常化に向けた動きが広がっている。

化学（医薬品）

地震による生産設備の損壊等の影響から、回復に向けた動きに一服感がみられるものの、足下では正常化に向けた動きが進んでいる。

汎用・生産用・業務用機械

ロボット・産業機械で持ち直しの動きがみられるものの、金属工作機械が低調なことから、全体では足踏みの状況にある。

電気機械

家電向けが弱い動きとなっているものの、自動車向けが緩やかに持ち直しつつあることから、全体では下げ止まっている。

金属製品

大宗を占めるアルミ建材で、住宅用が弱まっているほか、ビル用が持ち直しに向けた動きに一服感がみられることから、全体では弱い動きとなっている。

プラスチック製品

地震による生産設備の損壊等の影響から、全体では弱含んでいるものの、足下では正常化に向けた動きが進んでいる。

企業収益：5年度は増益見込みとなっている。（法人企業景気予測調査（6年1-3月期調査））

製造業、非製造業ともに増益見込みとなっている。規模別では、大企業、中堅企業、中小企業ともに増益見込みとなっている。

企業の景況感：全産業では「下降」超となっている。（法人企業景気予測調査（6年1-3月期調査））

現状判断（6年1～3月期）は、製造業、非製造業ともに「下降」超となっている。

なお、先行きは、全産業では6年4～6月期、6年7～9月期ともに「上昇」超となる見通しとなっている。

雇用情勢：足踏みの状況にある。

有効求人倍率（季節調整値）

上昇している。

新規求人数

前年を下回っている。

新規求職者数

前年を下回っている。

雇用保険受給者実人員

前年を上回っている。

金融機関の貸出金：前年を下回っている。

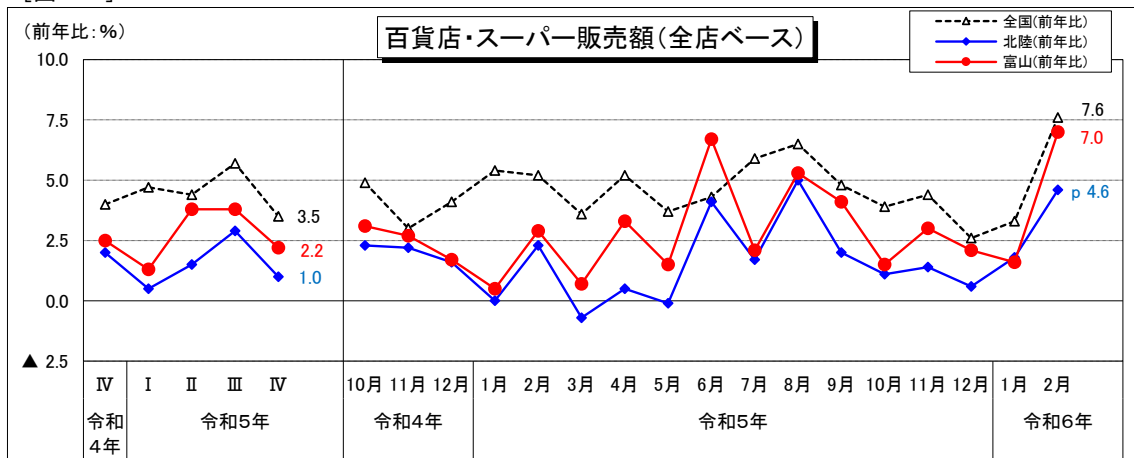
企業倒産：前年を上回っている。

件数、負債総額ともに前年を上回っている。

消費者物価（富山市、生鮮食品を除く総合）：前年を上回っている。

【個人消費】

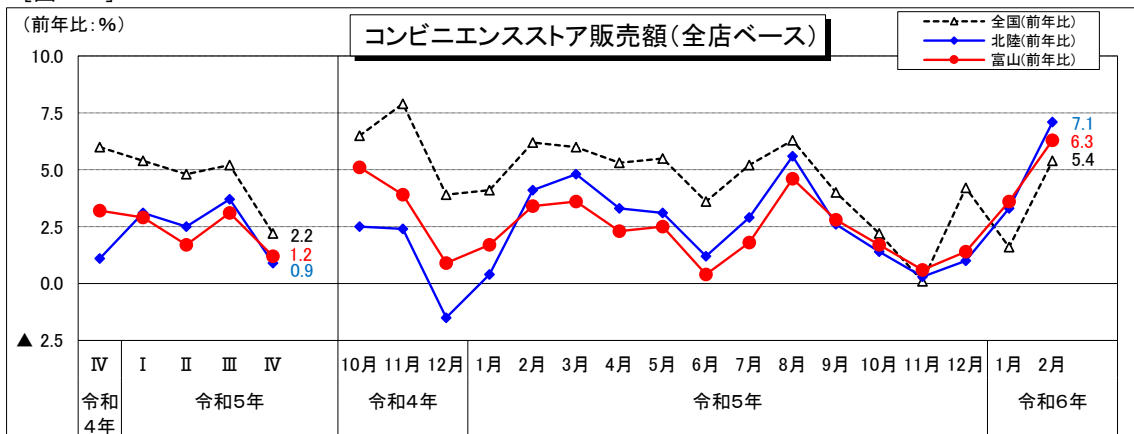
[図 1]



※pは速報値

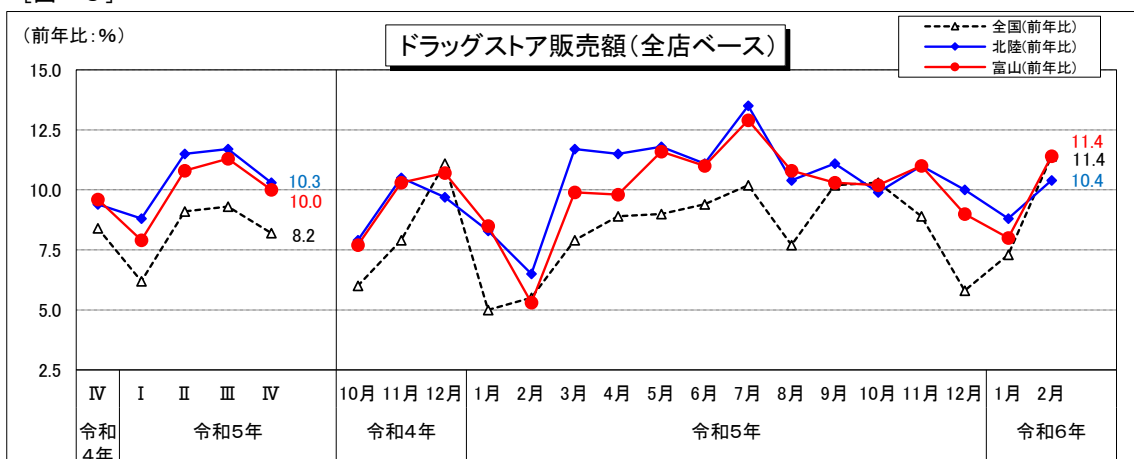
[経済産業省、中部経済産業局]

[図 2]



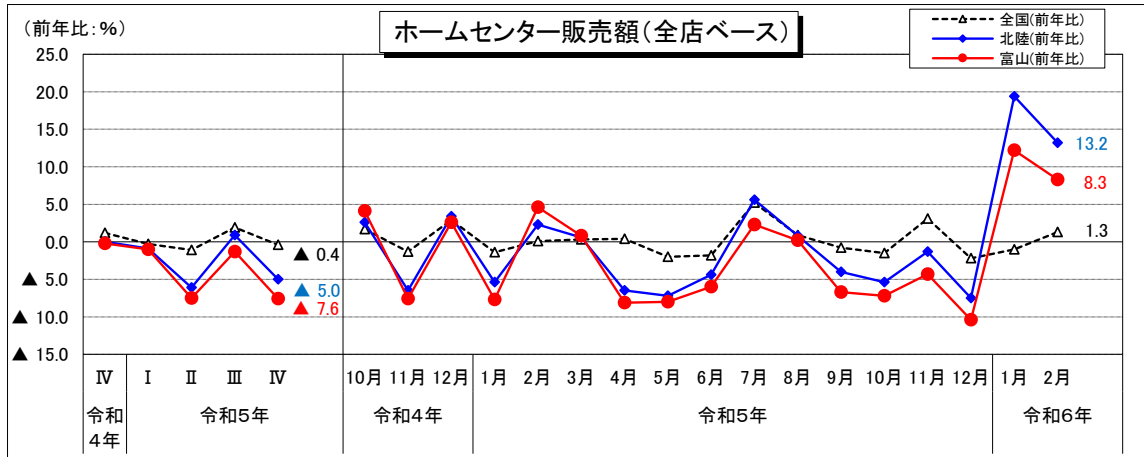
[経済産業省、北陸財務局]

[図 3]



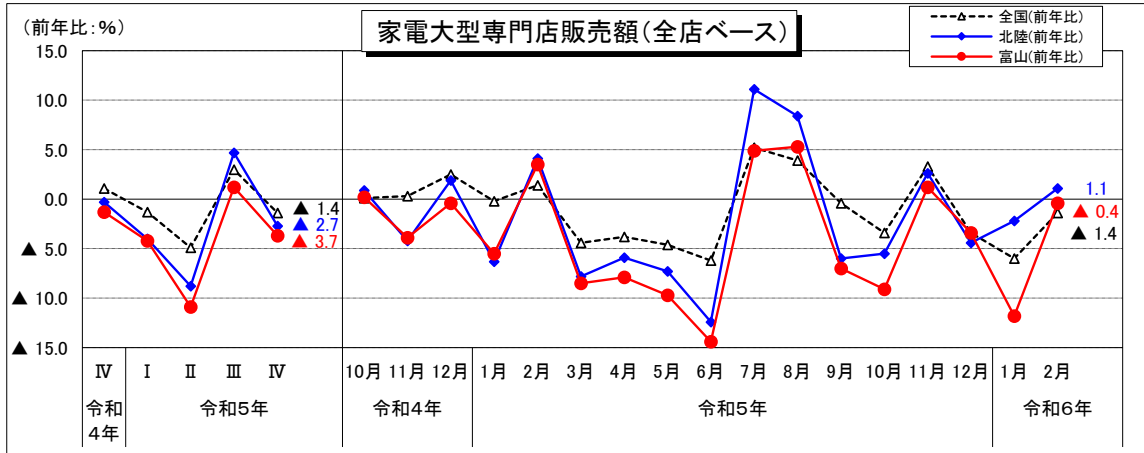
[経済産業省、北陸財務局]

[図 4]



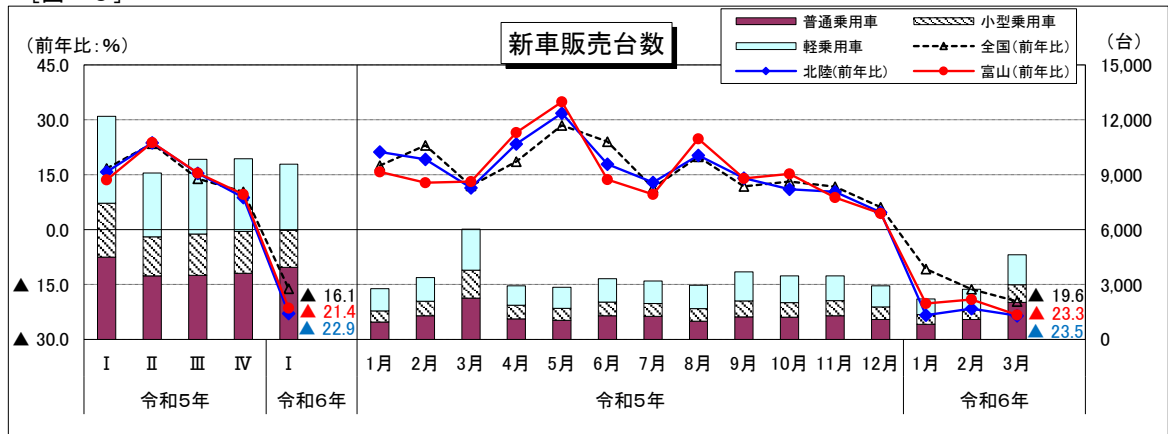
[経済産業省、北陸財務局]

[図 5]



[経済産業省、北陸財務局]

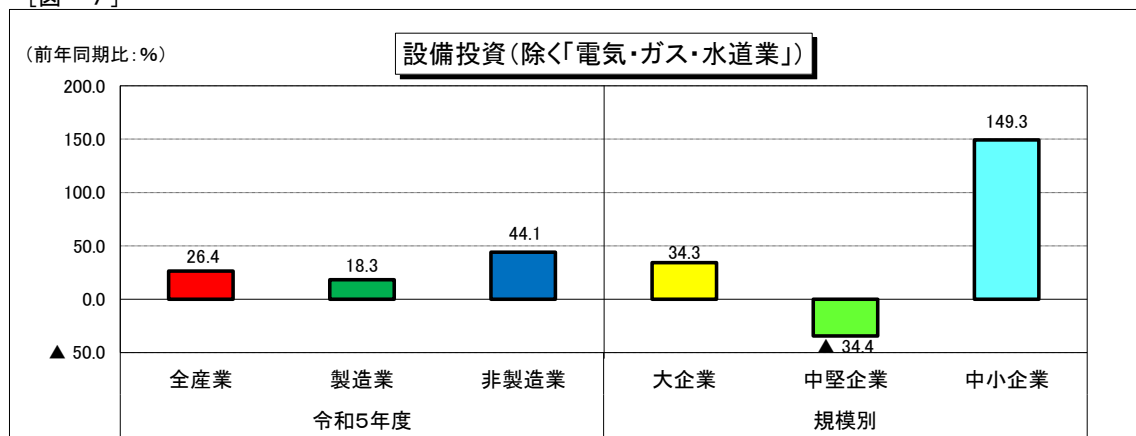
[図 6]



[※注記(1)参照]

【設備投資】

[図 7]

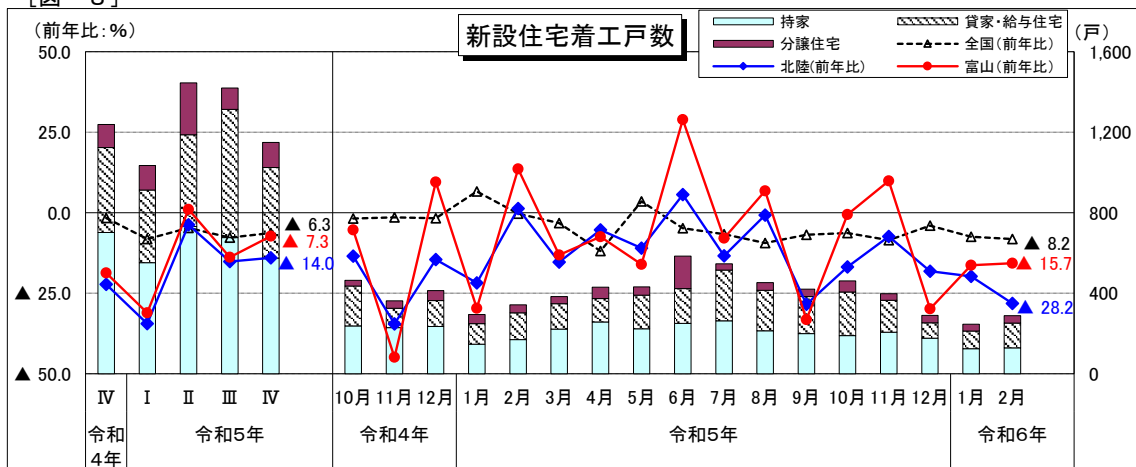


※ソフトウェア投資額を含み、土地購入額は含まない。

[法人企業景気予測調査(6年1-3月期調査)結果]

【住宅建設】

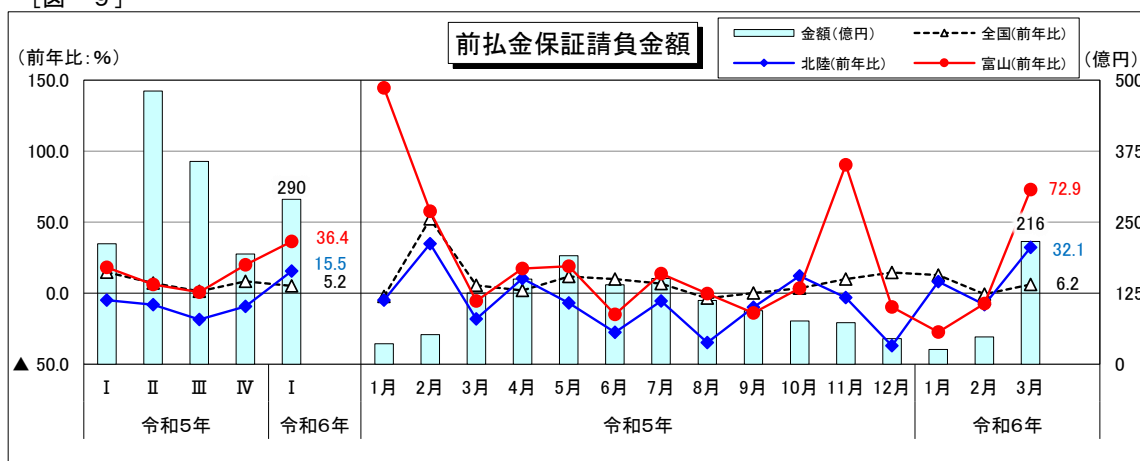
[図 8]



[国土交通省、北陸財務局]

【公共事業】

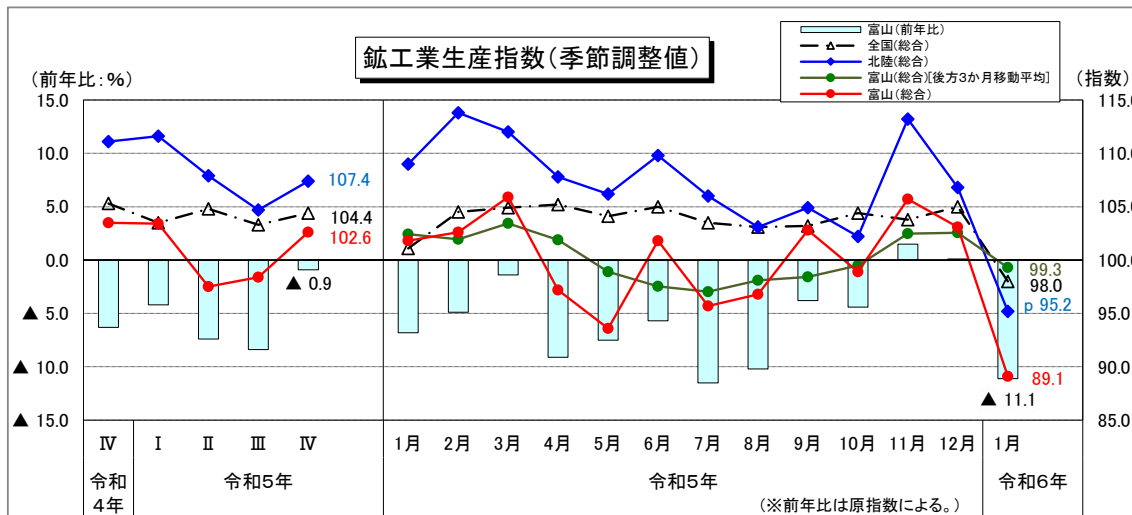
[図 9]



[北海道建設業信用保証㈱、東日本建設業保証㈱、西日本建設業保証㈱、北陸財務局]

【生産活動】

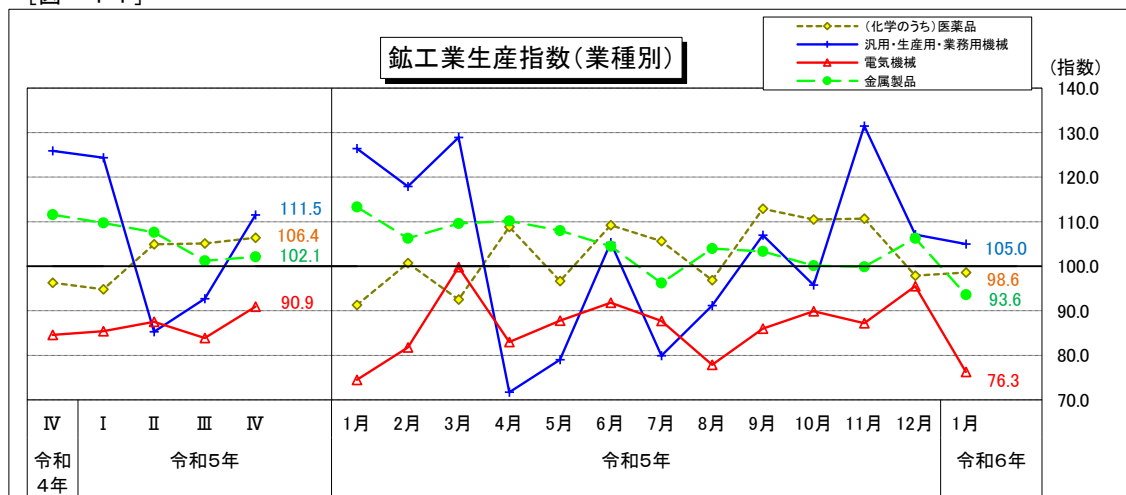
[図 10]



※令和2年基準、pは速報値

[経済産業省、中部経済産業局、富山県統計調査課]

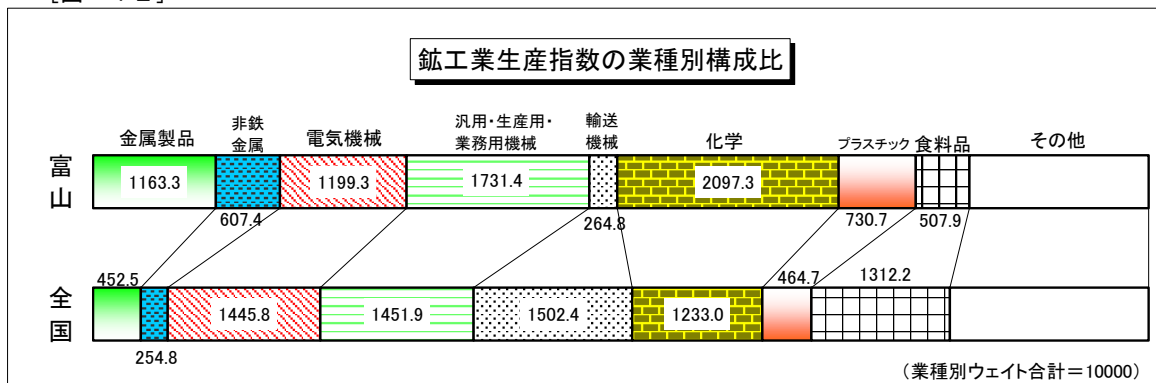
[図 11]



※令和2年基準

[富山県統計調査課]

[図 12]

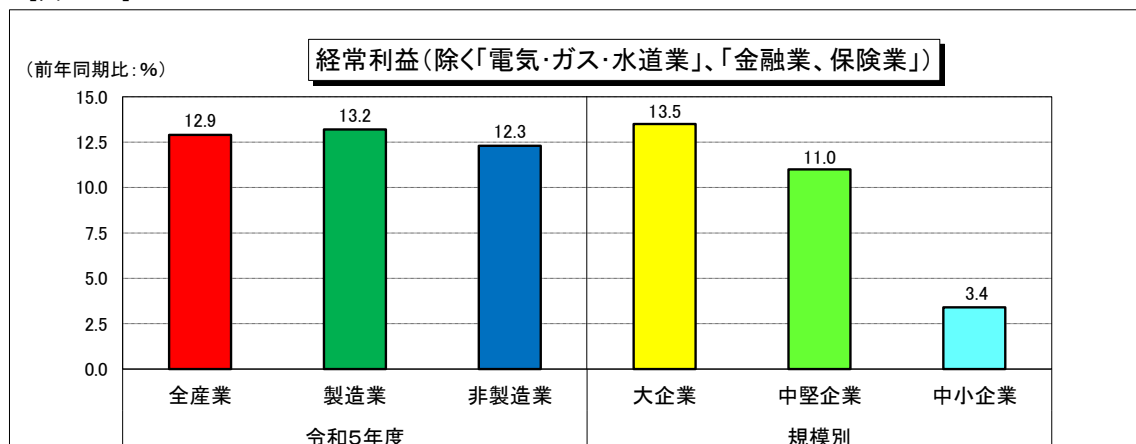


※令和2年基準

[経済産業省、富山県統計調査課]

【企業収益】

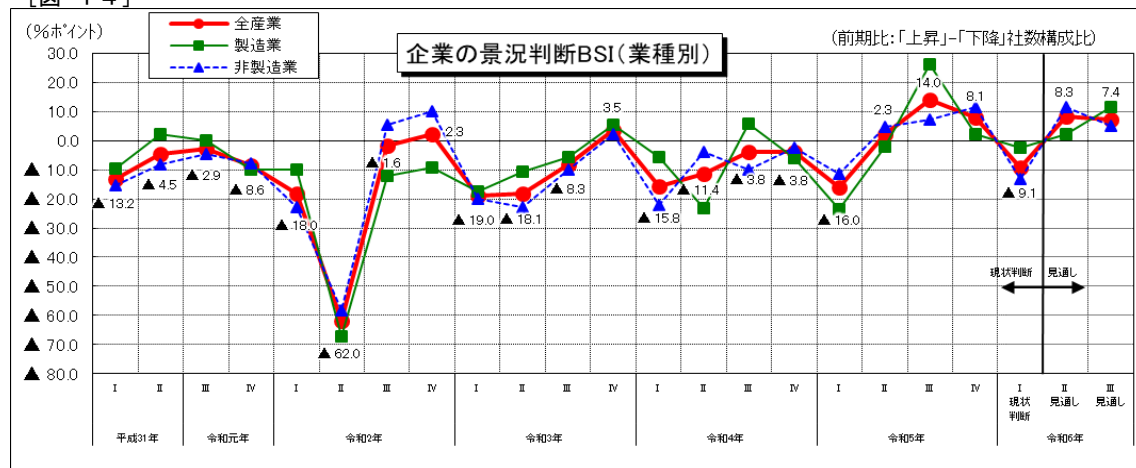
[図 1 3]



[法人企業景気予測調査(6年1-3月期調査)結果]

【企業の景況感】

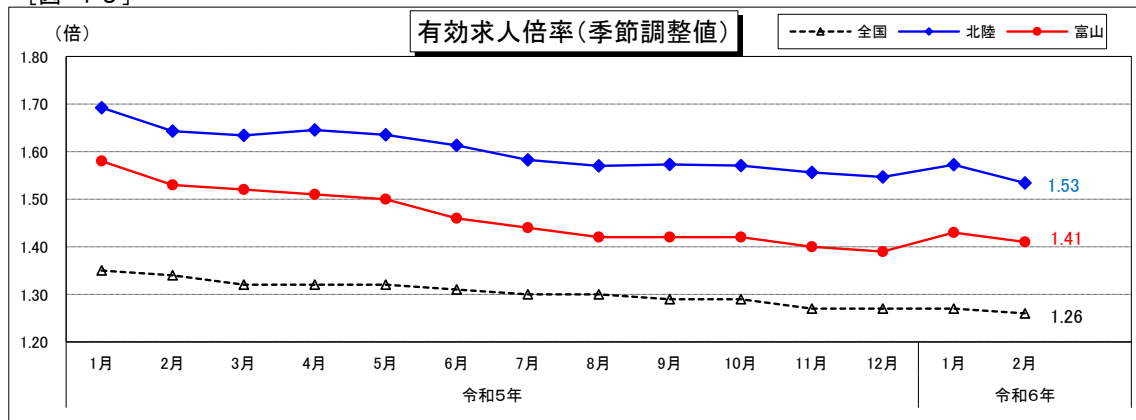
[図 1 4]



[法人企業景気予測調査(6年1-3月期調査)結果]

【雇用情勢】

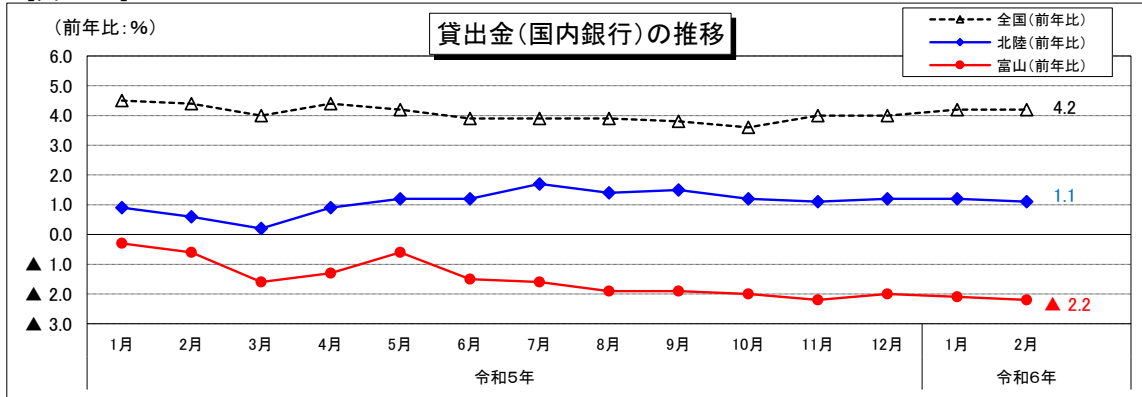
[図 1 5]



[厚生労働省、富山労働局、北陸財務局]

【金融機関の貸出金】

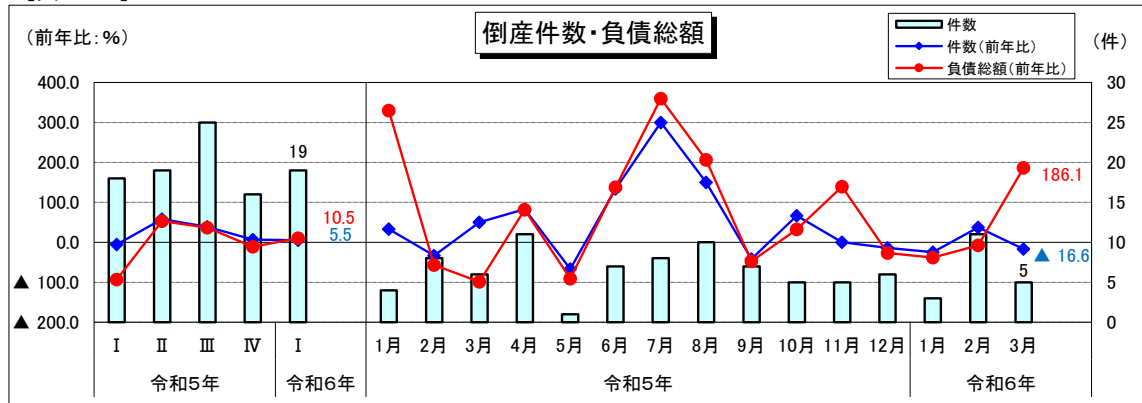
【図 16】



【日本銀行】

【企業倒産】

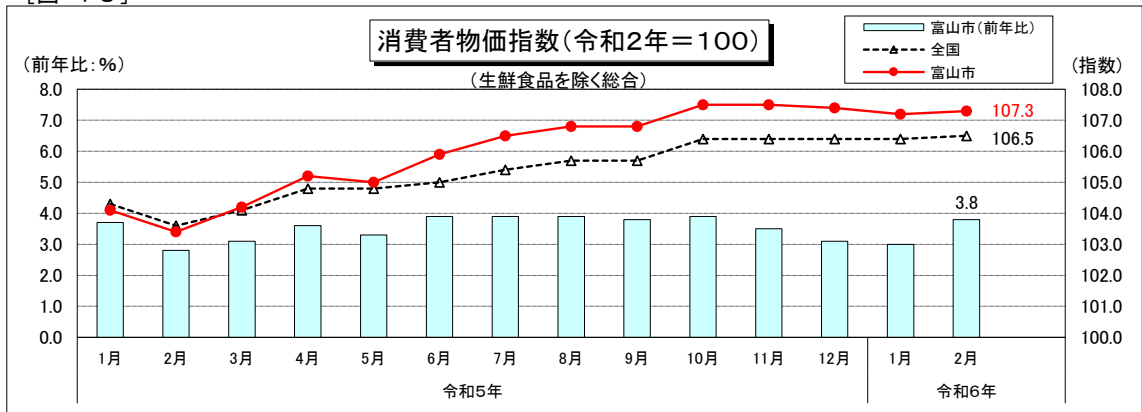
【図 17】



【株東京商工リサーチ】

【消費者物価】

【図 18】



【総務省、富山県統計調査課】

【注記】

- 図6については、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会の計数を基に北陸財務局において前年比等を算出している。
- 図6、8、9については、出所において四半期分の計数が公表されていないため、北陸財務局において各月分の計数を集計し四半期分を算出している。また、図17については、北陸財務局において前年比及び四半期分を算出している。
- 図10については、当所において後方3か月移動平均を算出している。
- 図15については、北陸は、北陸財務局において石川県、富山県、福井県の有効求人数、有効求職者数(季節調整値)を合算して試算している。
- 図16については、整理回収機構、ゆうちょ銀行を含まない。富山は、県内に店舗を有する国内銀行である。銀行勘定を集計したもので、オフショア勘定を含まない。また、中央政府向け貸出を除く。前年比は北陸財務局において算出している。